重 要

いつでも見える所に掲示してください。

令和3年11月17日

保護者各位

八戸市立城下小学校
校長 木村 朋子

災害時における児童の安心・安全の確保について【改訂版】

このたび市教育委員会から災害時における対応の変更について通知がありました。そこで、4月8日付で配付した災害時における児童の安心・安全の確保について、次のように変更いたします。お子様と一緒に確認して下さるようお願いいたします。

★八戸市が震度5弱以上の地震が発生した場合

★八戸市に津波警報が発令された場合

★特別警報が発令された場合

	対 応	備 考
・自宅にいるとき	・原則として「 臨時休業 」とします。被害の状況によっては、臨時休業としないこともあります。	・城下小学校は避難所になっていますので、学校に避難してくることも可能です。ただし、 大津波警報のときは 、城下地区が最大津波浸水想定区域内にあるため、 避難所にはなりません。
・学校にいるとき	・学校や学区の状況を踏まえ、その後の対応を判断する。(保護者へ引き渡すか、教育活動を継続するか判断します)	・津波警報が発令されたときは、警報が解除になるまで学校に待機しています。ただし、 大津波警報が発令された場合は、2次避難場所として三八城公園に避難します。その場合は、三八城公園で引き渡しをすることになります。 ・ 自家用車での来校は渋滞の原因になりますので御遠慮ください。
・登下校中のとき	・避難場所についてはご家庭で確認しておいてください。	【例】 ・自宅が近いときは、自宅に戻る。 ・学校に近いときは、学校へ行く。 ・知り合いのところへ一時避難する。

上記のいずれの場合も、安全情報配信メールにてお知らせするとともにホームページ上に掲載いたします。メールを確認しましたら、必ず開封通知をクリックして下さるようお願いいたします。

なお、非常災害時においてメールが届かない場合があります。その際は、上記の原則に従って対応して下さるよう、お願いいたします。

保護者の判断で危険だと判断したときは、登校を見合わせたり、安全な状況が確保されてから登校させたりしてください。その際には、「欠席」および「遅刻」扱いにはなりません。

★重大事件等が発生した場合（重大事件：危険な野生動物との確認、犯罪者の出現 等）

- ・登校後に重大事件等が発生し、帰宅時に安全が確保されないと考えられる場合は、原則として保護者への引き渡し、もしくは教師がついての集団下校となります。

★その他

- ・その他の警報が発令されているときは普通出校としますが、市教育委員会からの指示があるときはお知らせします。
- ・Jアラート（全国瞬時警報システム）が出されたときも、同様の対応とします。保護者の判断で危険だと判断したときは、登校を見合わせ、安全な状況が確保されたら登校させてください。
- ・学校にいるとき、その他の警報が発令された場合は、状況をみて判断し、下校が危険なときは安全が確保されるまで学校待機とします。また、集団下校や保護者のお迎え、下校の時刻を早めたり遅らせたりするときは、安全情報配信システムによるメール配信でお知らせします。